

マーケットの窓

- [マーケットの窓](#) [トピックス 投資のミカタ](#) [岩井コスモ投資情報](#) [アナリスト銘柄情報](#)
- [高利回り銘柄特集](#) [株式分割銘柄](#) [米国株オリジナル個別銘柄情報](#) [中国株オリジナル個別銘柄情報](#)
- [ベトナム株オリジナル個別銘柄情報](#)

2018年10月2日更新

前日の国内指標の終値を確認するとともに、最新の米国市場概況をお伝えいたします。[毎営業日の8時30分～45分頃更新]

国内指標：10月1日終値

日経平均	24,245.76 前日比 +125.72	225先物	24,310 前日比 +180
TOPIX	1,817.96 前日比 +0.71 東証一部出来高 121087万株	東証二部指数	7,392.38 前日比 +34.04
東証マザーズ指数	1,074.99 前日比 -2.56	日経ジャスダック平均	3,851.03 前日比 +19.54

サイコロジカルライン(日経平均) 10勝2敗 ●○○○○○○○●○○

米国市場：10月1日(現地日)終値

NYダウ	26,651.21 前日比 +192.90 NYSE出来高 78826万株	ナスダック総合指数	8,037.302 前日比 -9.051 ナスダック出来高 228928万株
------	---	-----------	--

サイコロジカルライン (NYダウ) 8勝4敗 ●●○○○●●○○○
(ナスダック指数) 6勝6敗 ●●●●○○●○○●

NY為替	ドル/円	113.91-113.92	原油先物WTI	75.30	前日比 +2.05
	ユーロ/円	131.90-131.94	CME225	24,420	前日比 +270

NY概況

ダウは3日続伸。ナスダック指数は反落。

米国株式相場は堅調な動きであった。米カナダが北米自由貿易協定の見直し交渉で合意したことを受けて、貿易摩擦の件が後退したことで安心感が広がった。原油相場の上昇からシェブロンが上昇、ボーイングと共にダウの上げを牽引した。アスケCEOがSECと和解したことへの期待感が広がった。ナスダックCEOの再建を期待されたGEは買い広がった。一方で、情報流出が報じられたフェイスブックは売りが続いた。業種別の騰落状況はエネルギー、通信、資本財・サービス、ヘルスケア等の値上がり目立った場面、生活必需品、通信、一般消費財・サービス等の業種は買われ展開であった。ダウ指数は前日比192.90点高の26,651.21、ナスダック指数は9.05安の8,037.30で引けた。

相場見直し・戦略

NAFTA再交渉で米・カナダが大筋合意、貿易面の影響を受けやすい銘柄を中心に買い入りNYダウは192%高と3日続伸。エネルギー、金融も強い。NASDAQはフェイスブック、インテルの下げ響き9ポイント安と反落。エンビディアは史上最高値を更新。ドル円は1ドル114円近辺で、きのう27年ぶり高値付けた日経平均は夜間先物で一段高となり、清算値24420円と180円ほど上昇。短期過熱感くすぶるも出遅れ見直し買い旺盛で下げづらい地合い継続。

© S&P Dow Jones Indices LLC 2016. All rights reserved.

[ページトップへ](#)

⚠️ 金融商品の取引にかかる手数料およびリスクについて

当社が取扱う商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

[株式・債券等の手数料・リスク等重要事項\(契約締結前交付書面\)](#)

[先物・オプション取引の手数料・リスク等重要事項](#)

[FXの手数料・リスク等重要事項](#)

[CFDの手数料・リスク等重要事項](#)

ご留意事項

●当サイトに掲載されている情報は、当社のご案内やその他の情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。情報のご利用にあたっては、お客様ご自身で判断なさいますようお願いいたします。

●当サイトに掲載されている情報に関しては万全を期してはおりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、掲載されている情報等は最新の情報ではない可能性があり、予告なく変更・廃止されることもありますので、あらかじめご了承ください。

●万一、当サイトに掲載されている情報を用いたことにより、何らかの損害を被った場合でも、当社および当社に情報を提供している第三者は一切責任を負うものではありません。

●当サイトからバナー・テキストリンク等でアクセスできる第三者が運営するサイトは各々の責任で運営されているものであり、こうした第三者サイトの利用により生じたいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負うものではありません。

●証券投資に関する最終決定は、お客様ご自身で判断いただきますようお願いいたします。